



「温かなつながり」 ～Aさんのある日の言葉から～

道川分教室の生徒は、病院内の自室から学習スペースに登校し、車いす上で学習するのが日々の基本スタイルです。

でも、医療的ケアや諸検査等、体調管理に係る事情により自室で学習することもあります（ベッドサイド学習）。その時は、担任がベッドサイドで、制作や感触・感覚遊び、音楽等の個別学習ができるように教材・教具を工夫したり、合同の学習では、リモートでつないで一緒に学習したりします。

ある日、高等部のAさんが終日自室での学習となりました。その様子を参観してみると、担任が今日の予定などを伝えています。間に入れてもらい、Aさんに「これから（他の高等部生の）BさんとCさんの授業も見に行くけれど、何か伝えることはありますか」と聞いてみました。

・少し考えてAさん『BさんとCさんも勉強がんばってください』と、答えてくれました。

とても感動しました。思いやり、友達を思う気持ち、優しさ・・・Aさんの温かさが伝わります。

高等部の3名は、現在3年生で今年度が学校生活最後の年になります。平成30年度、共に入学し、共にがんばってきた仲間たちです。

温かい絆がいつまでもつながっていますように・・・そんなことを思わせてくれた、Aさんのある日の言葉でした。



【修学旅行の事前学習】



【自室で学習中のAさん】